

<2030年のSDGs達成に向けた経営方針と目指す姿>

法人のグループ力を結集し、地域包括ケアシステムに則した専門性と質の高いサービスを提供する。住民をはじめ、医療機関や介護施設、訪問系事業所等と連携し、地域に根差した医療法人として地域に貢献する。また、従業員および地球環境に対して、さらに配慮した取り組みを行う法人となる。

<SDGsに関する重点的な取組み及び指標>

三側面 (分野に◎)	SDGsに関する重点的な取組み	指標
○環境 ◎社会 ◎経済	健康に住み続けられる社会の創造	在宅系サービス提供数 1.3 倍増
◎環境 ◎社会 ○経済	地球環境に配慮した事業活動の推進	CO2 排出量削減。 2020年:764t→2023年 600t
○環境 ◎社会 ◎経済	職場環境の整備	男女正社員平均継続勤務年数 2023年 8.7年以上

<パートナーシップ>

住民が健康な生活を送れるよう医療機関・介護施設と常時連携を図っている。
地元企業・医療機関と災害発生時における協定を締結し、各種非常事態時に相互協力できる体制を構築している。

- ・「SDGsに関する重点的な取組み」には環境・社会・経済の三側面の全てについて、重点的な取組みを記載してください。なお、取組みが複数の分野に該当する場合は、それぞれの分野にチェックを入れてください。
- ・「指標(更新時に向けた数値目標)」には、それぞれの取組みに対する「目指す姿」の実現を念頭に、更新時までの数値目標を記載してください。
- ・「パートナーシップ」には、企業やNPO法人、行政など関係機関との連携があれば記載してください。